

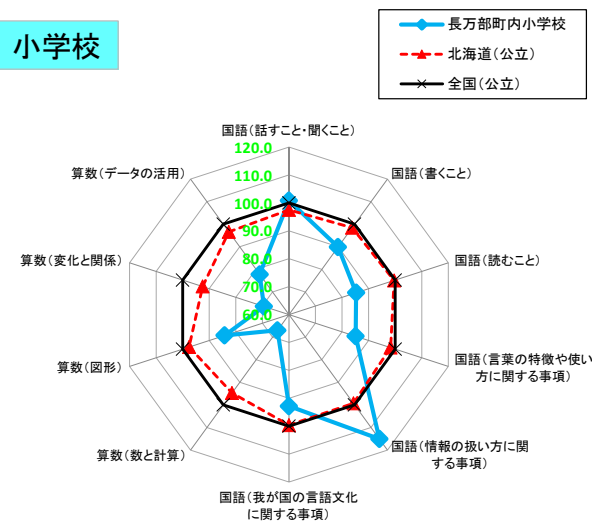
■長万部町内の状況及び学力向上策（小学校数:1校、児童数:26人）（中学校数:1校、生徒数:30人）

【教科全体の状況】

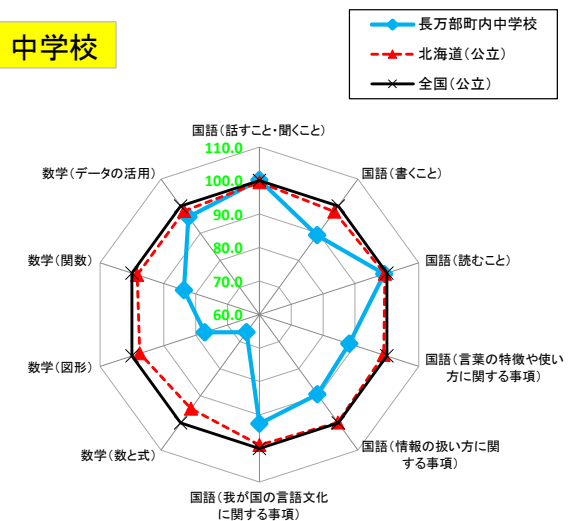
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 （市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）

平均正答率	小学校	中学校
国語	62	54
算数・数学	48	43

小学校

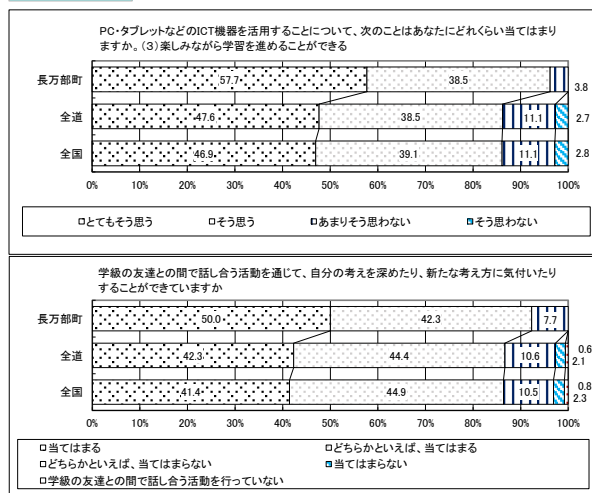


中学校

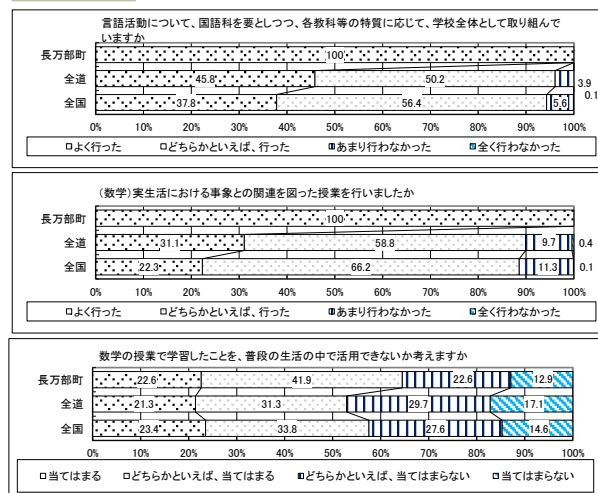


【質問調査の状況】

小学校



中学校



【上記結果の考えられる要因の分析】

小学校

教職員の情報活用能力の育成及びICTを活用した教育活動を推進したことにより、学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

授業内容の工夫やICTの活用等の授業改善を進めたことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができるかと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校

言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んだことにより、授業改善が図られ、国語の「話すこと・聞くこと」の領域で平均正答率が全国及び全道を上回ったと考えられる。

数学の授業において、実生活における事象との関連を図った授業を行ったことにより、数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えると肯定的に回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【長万部町の学力向上策】

- ◎ 教職員の情報活用能力の育成及びICTを活用した教育活動の推進
- ◎ 幼児及び児童の交流や教員間における意見交換の機会の確保による幼保小連携の促進
- ◎ 長万部町教育連携会議における課題の整理及び対策の検討による小・中学校、高等学校が連携した教育活動の充実
- ◎ 授業内容の工夫やICTの活用等、学力向上につなげるための授業改善の推進